

日本脳神経外科学会 第84回学術総会



医学系学会の併設展示への出展企業募集

興味はあるけど医学系学会出展はハードルが高い、自社の技術で医療分野へ進出を考えている、これまで培ってきた優れた技術を医療機器メーカーに紹介したいとお考えの企業の皆様一緒に医学系学会の併設展示会へ出展しませんか！当拠点がサポートいたします。

令和7年度医工連携出合いのサロン 「日本脳神経外科学会 第84回学術総会」

- 日程 : 令和7年10月29日(水)～31日(金) [3日間]
- 会場 : パシフィコ横浜 国立大ホール、会議センター
(〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1)
- 出展料 : 5万円/1社負担 ※備品は各社にてお願いします。
- 出展募集 : 5社
出展スペースは、幅1800×奥行900 × 高さ2400 (mm)
- 締切り : **令和7年7月31日(木) 必着**

※ 申込多数の場合は、拠点内で開催する選考会議により出展5社を決定させていただきます。

【申込先】はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点事務局 担当：鈴木美代子
申込書はホームページよりダウンロードしメールにてお申込ください。

<https://www.ikollabo.jp/event/view/276>

E-mail : ikollabo@ikollabo.jp



あらゆる分野において技術革新が加速度的に進み、数十年前には想像もできなかった世界が現実になっています、脳神経外科の未来を創造する「柔軟な思考」と「挑戦する姿勢」が必要です。脳神経外科は、医療機器を活用した手術や、画像診断、放射線治療、科学療法などを組み合わせた総合的な治療を行います。治療だけではなく、予防やリハビリテーションも含まれます。

拠点企画<ブースツアー>

当拠点が中心となり医療機器メーカーの展示ブースをまわる機会を設けています。意見交換や自社の技術をアピールしていただき、医療機器メーカーとのマッチングを目指す例年好評をいただいている企画です。



浜松地域における 「医工連携」の主な取り組み

■ 医療現場のニーズを把握



医療現場見学会

企業人と臨床医との対話・ディスカッション等を通じ、真の医療ニーズの発見と機器開発への反映方法を導き出す機会を設けています。

■ 医療機器メーカーからの受注支援



医療機器展示会への出展

商談会や展示会の出展などにより、部材供給や技術連携、医療分野参入を目指します。一定のスクリーニングを経た医療ニーズを企業と共有・もしくはHPで開示・公募しています。



医療機器業界参入のため、業界情報・薬機法の対応等について、セミナーや個別支援で情報提供します。また、メディカルイノベーションフォーラム（シンポジウム）を開催し、医療機関内の取組について発表・討議し、より幅広い開発関係者・医療機関との交流を促進します。



はままつメディカル塾



メディカルイノベーションフォーラム

はままつ次世代光・ 健康医療産業創出拠点

医工連携のワンストップ窓口として、JST地域産学官共同研究拠点整備事業に採択され、平成23年度から本格的に事業をスタート。地域の強みを活かした産学官連携による連鎖的・継続的な新技術の事業化、オンリーワン・ナンバーワン製品の創出を推進する体制を確立し、健康医療関連産業の基幹産業化、雇用の促進、ベンチャーの創出を通じて地域の活性化を目指している。

浜松医工連携研究会

浜松地域の高度な加工・開発技術を持つ企業と医療機関との連携・協力により、医療機器業界での製品化・事業化の促進を目指すもので、浜松商工会議所が中心となり平成17年に設立。はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点と連携を行いながら医工連携を推進している。
令和7年3月現在会員企業約102社。

浜松を「健康・医療」の産業集積地に

～高度なモノづくり技術・製品開発力により、医療現場の悩み解決のお手伝いをします～

はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点（通称：はままつ医工連携拠点）

〒431-3192 静岡県浜松市中央区半田山1-20-1

国立大学法人 浜松医科大学 医工連携拠点棟(iMec)内

TEL/FAX : 053-435-2438 E-mail : ikollabo@ikollabo.jp